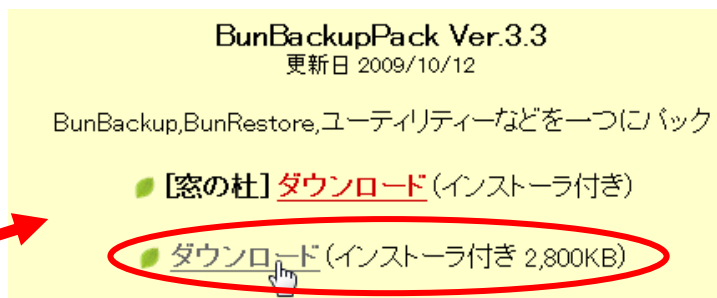
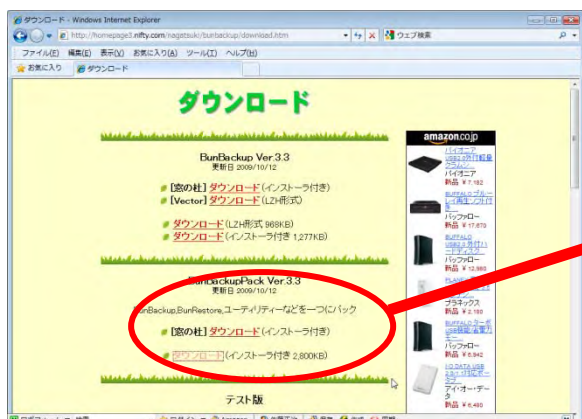
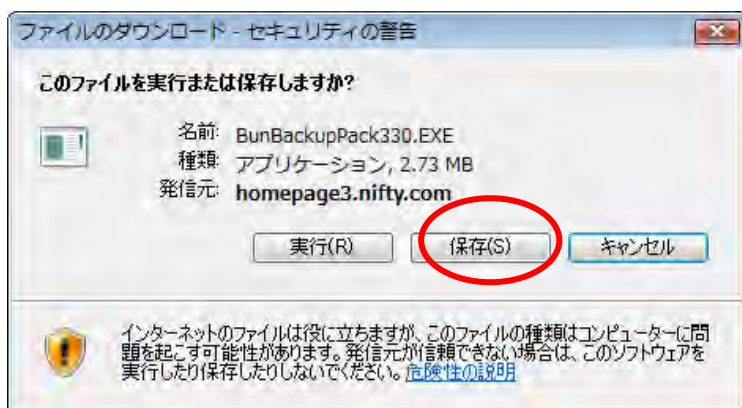


BunBackup のインストール

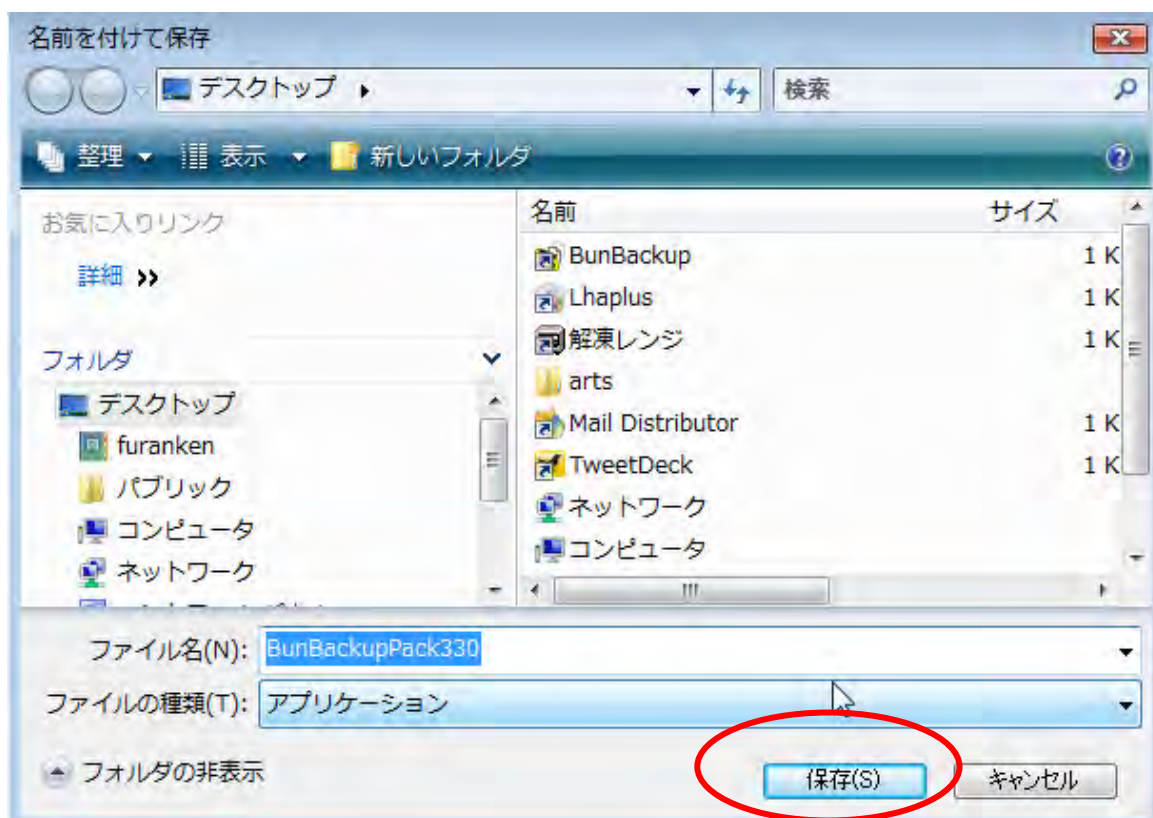
1. ブログのリンク先の画面を表示したら BunBackupPack Ver.3.3 の 2 行目、[ダウンロード (インストーラ付き 2,800KB)]をクリックする。



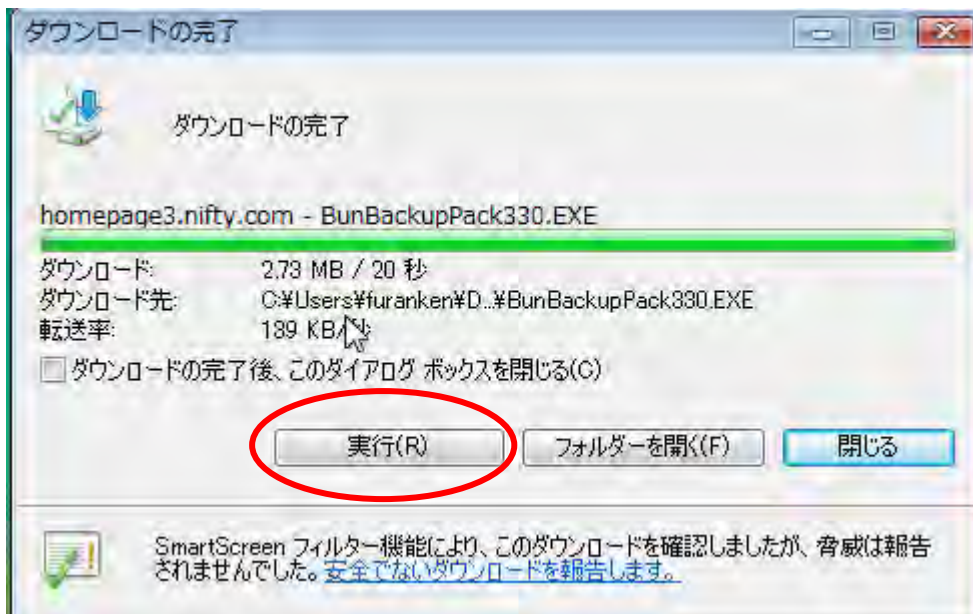
2. [ファイルのダウンロード - セキュリティの警告] ダイアログが表示されたら[保存]をクリックします。



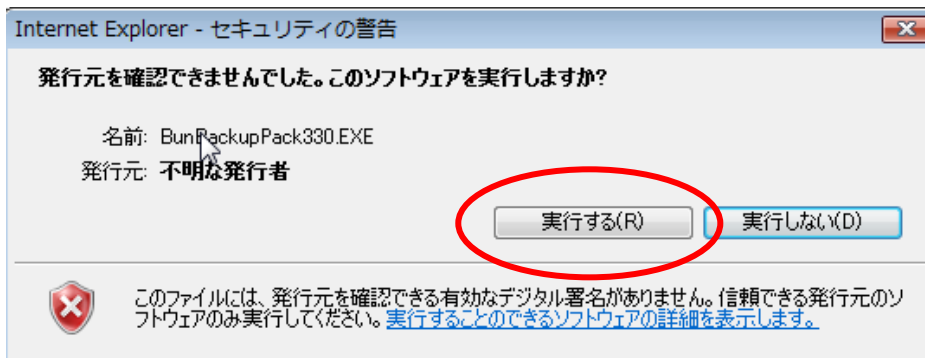
3. [名前を付けて保存]ダイアログが表示されたら適当な場所を指定して、[保存]ボタンを押して保存します(画面ではデスクトップに保存しています)



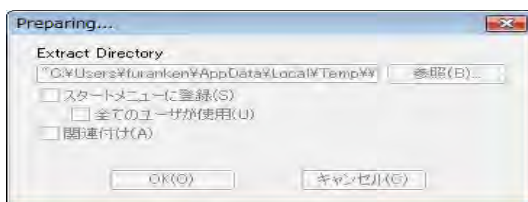
4. ダウンロードが終了したら[実行]ボタンを押します。



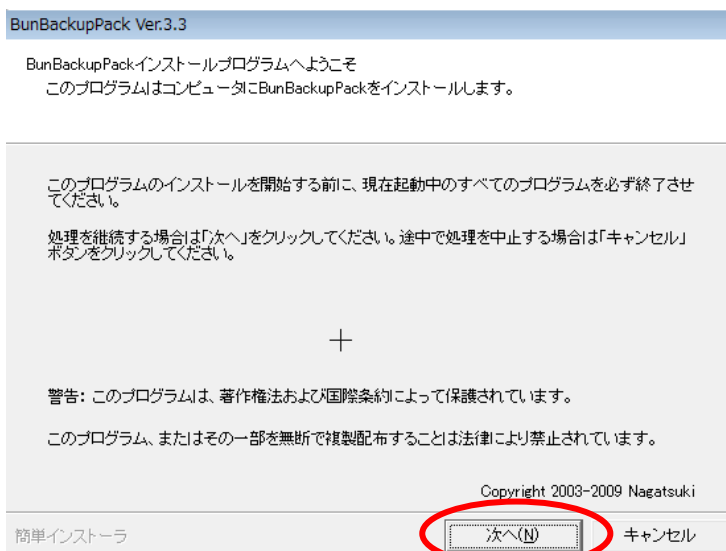
5. [セキュリティの警告]ダイアログボックスが表示されたら[実行する]ボタンを押します。この後、画面が暗くなって[ユーザーアカウントの制御]が表示されたら、[許可]をクリックしてください(VISTA の場合)



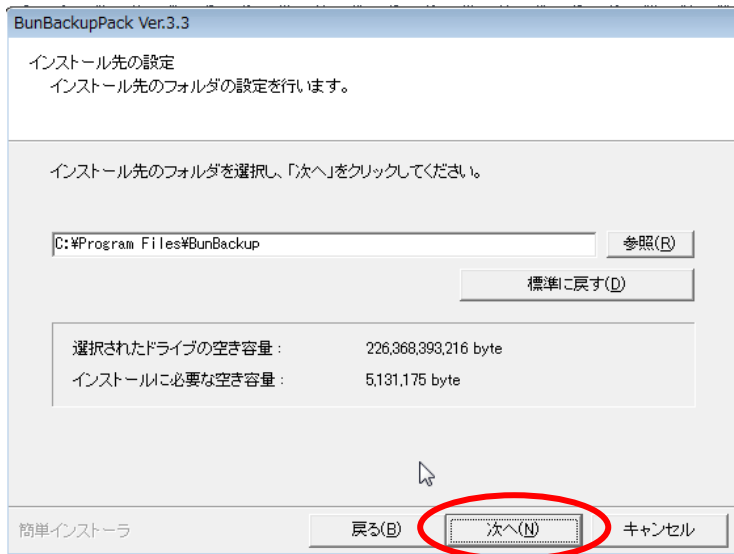
6. [Preparing...] ダイアログが表示されます。



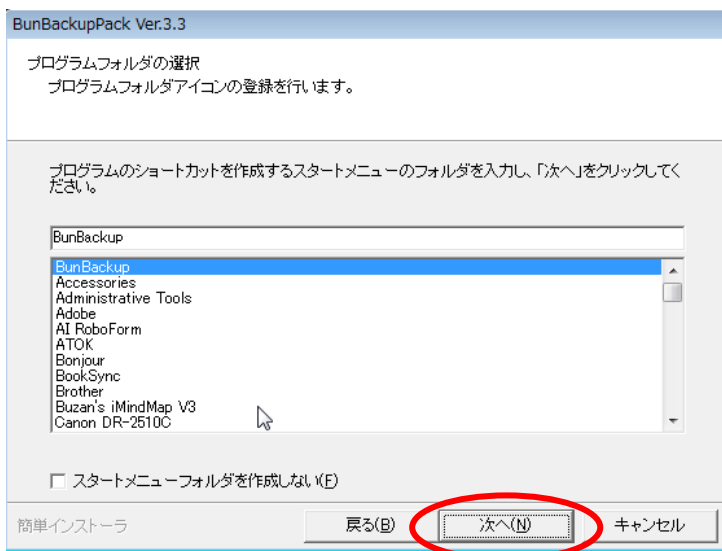
7. [次へ]ボタンを押します



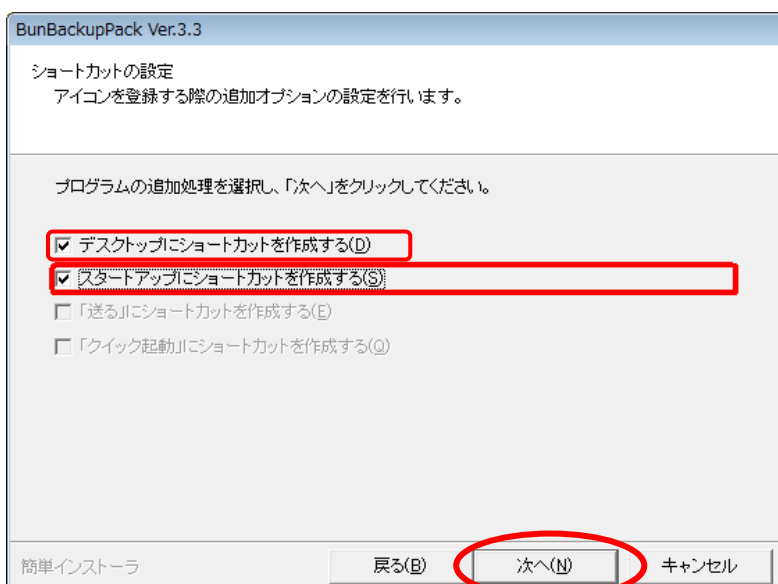
8. 通常は[次へ]ボタンを押します(インストールする場所を変える場合はここで変更します。通常はこのままでけっこうです)



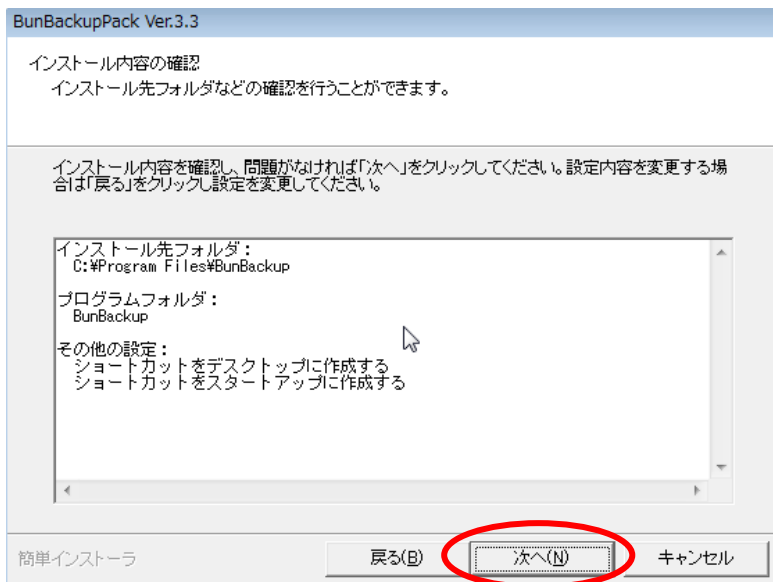
9. 通常はここも[次へ]ボタンを押します (スタートメニューに表示される名前を変える場合はここで変更します。通常は変更する必要はありません)



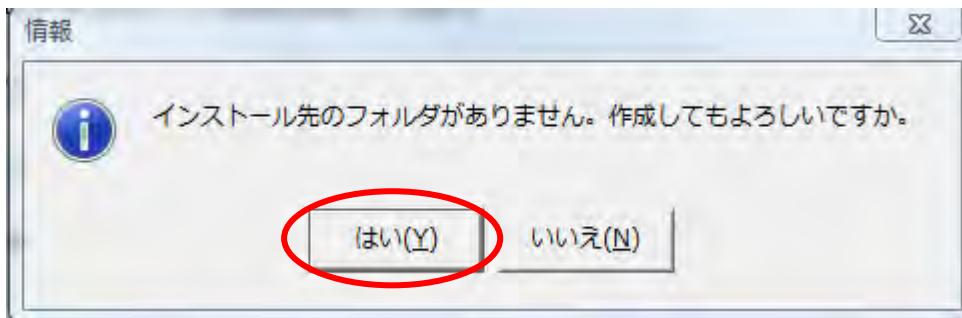
10. [デスクトップにショートカットを作成する] と [スタートアップにショートカットを作成する] にチェックを入れ、[次へ]ボタンを押します



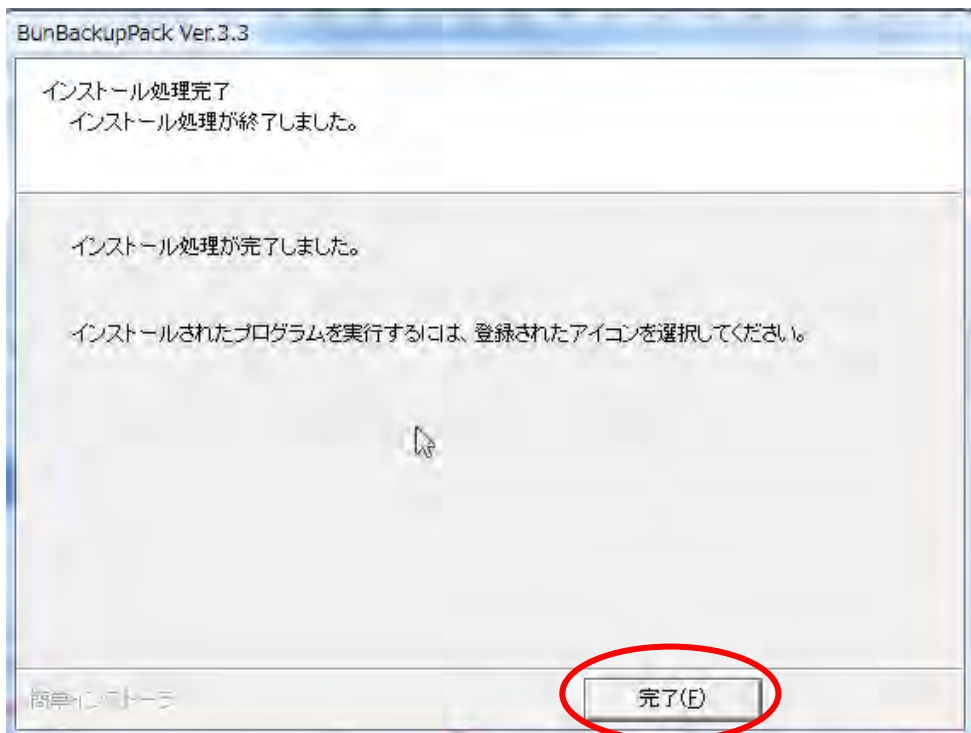
11. [次へ]ボタンを押します



12. [はい]ボタンを押す



13. [完了]ボタンを押してインストールは完了です

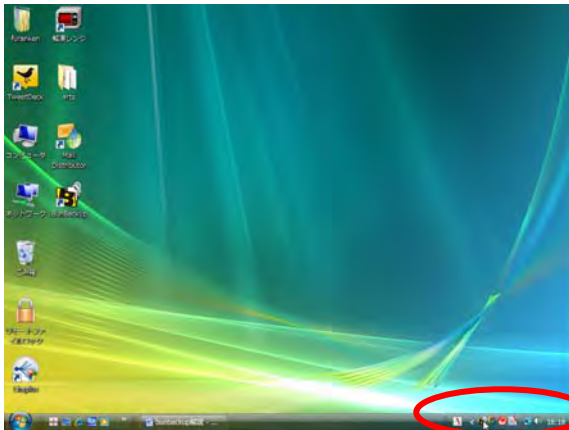


BunBackup の設定

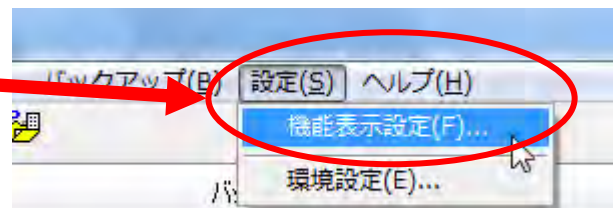
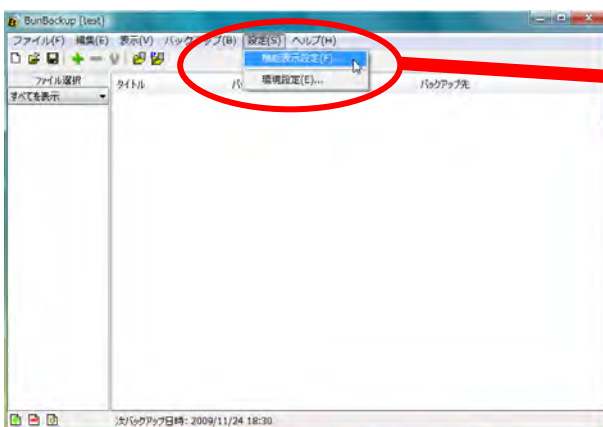
1. BunBackup のアイコンをダブルクリックします。



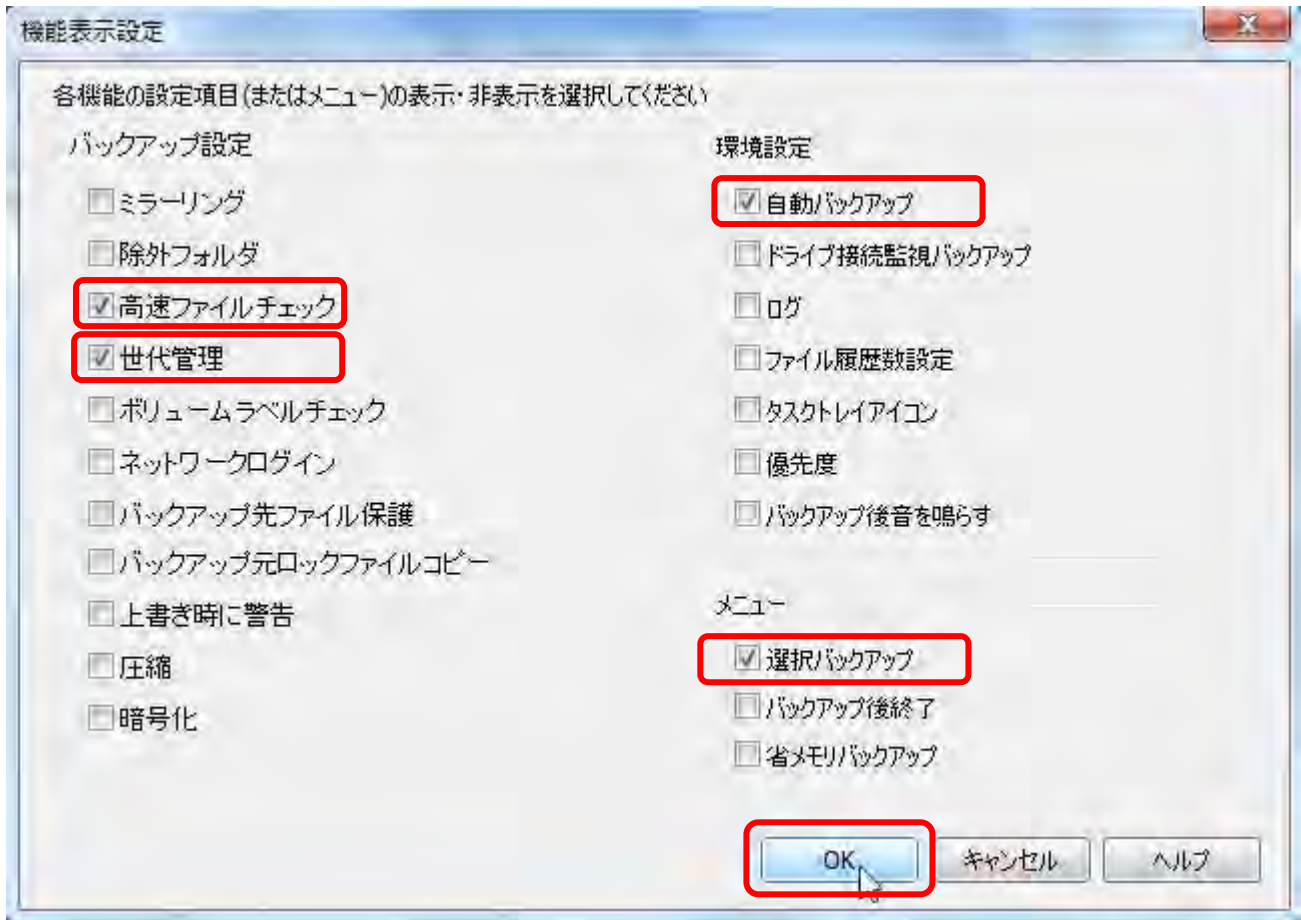
もし、BunBackup の画面が開かなかった場合は、右下を確認してください。そこに bunbackup のアイコンがあったら、それをクリックすれば画面が開きます。



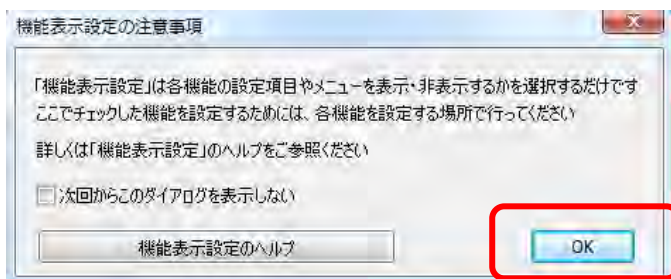
2. [設定] メニューをクリックし、[機能表示設定]を開きます。



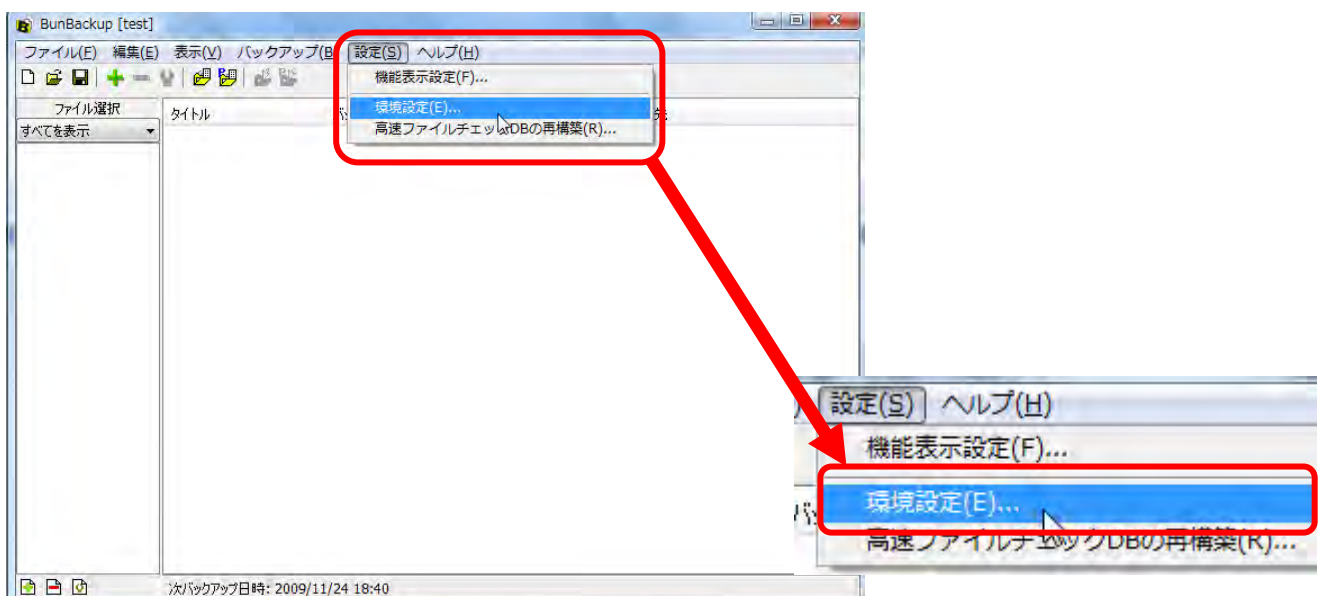
3. [世代管理][高速ファイルチェック][自動バックアップ][選択バックアップ]のチェックを入れ、[OK]ボタンを押します。



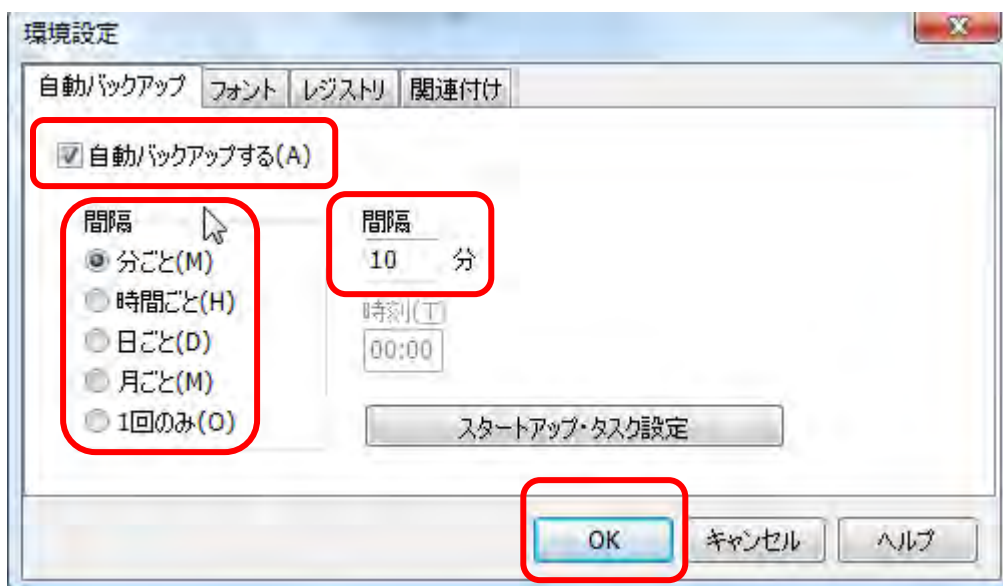
4. [OK]ボタンを押して、このダイアログを閉じます。



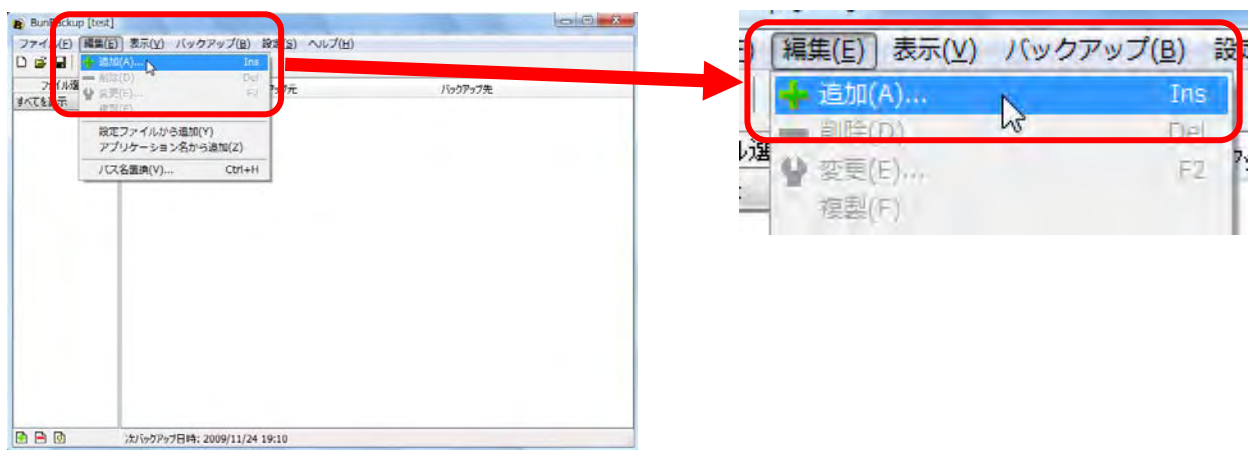
5. [設定]メニューをクリックし、[環境設定]を選択



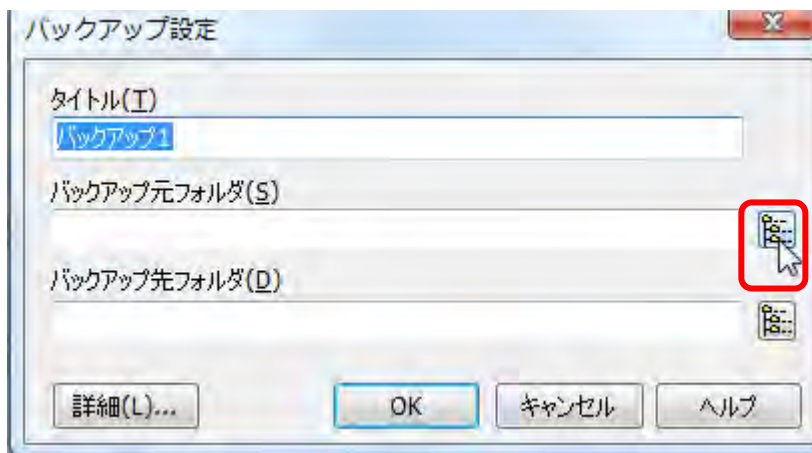
6. [自動バックアップ]タブを開き、[自動バックアップする]似チェックを入れます。間隔は個人的には 10 分くらいが良いと思います。ただ、余り間隔が短くすると、パソコンの動きが遅くなるので、遅くなりすぎるようなら、間隔を広げてください。設定が終わったら[OK]ボタンを押してダイアログを閉じます。



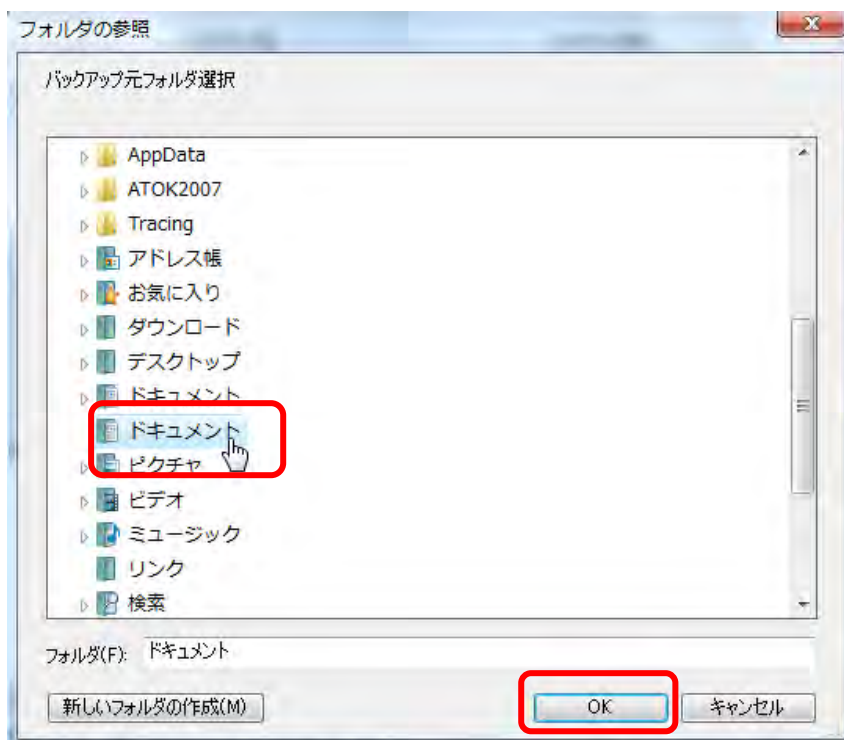
7. [編集]メニューをクリックし、[追加]をクリックする



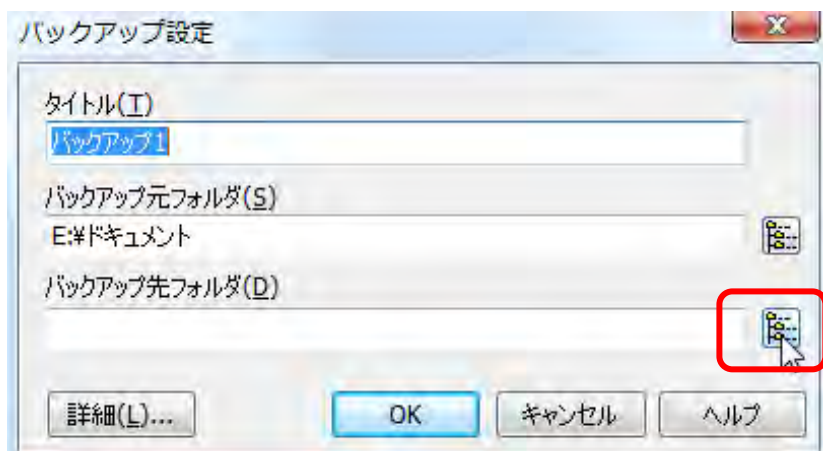
8. [バックアップ元フォルダ]の横のアイコンをクリックして、フォルダ一覧を表示し、バックアップを取りたいフォルダを指定します。



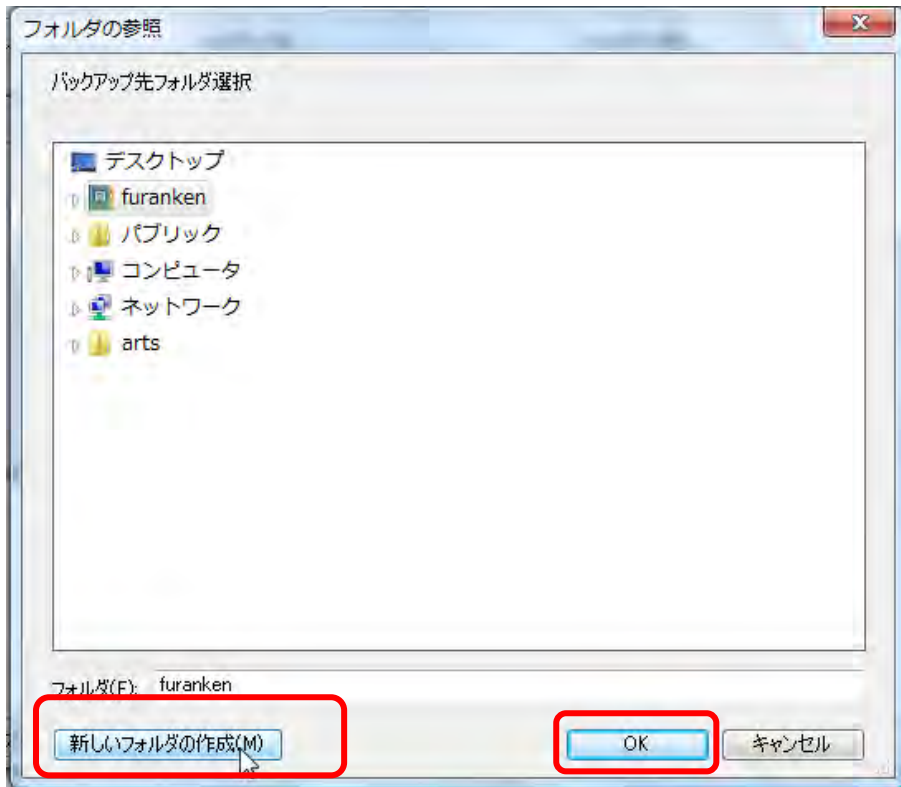
9. バックアップしたいフォルダをクリックし、[フォルダ]に指定したフォルダ名が表示されていることを確認して、[OK]ボタンを押します



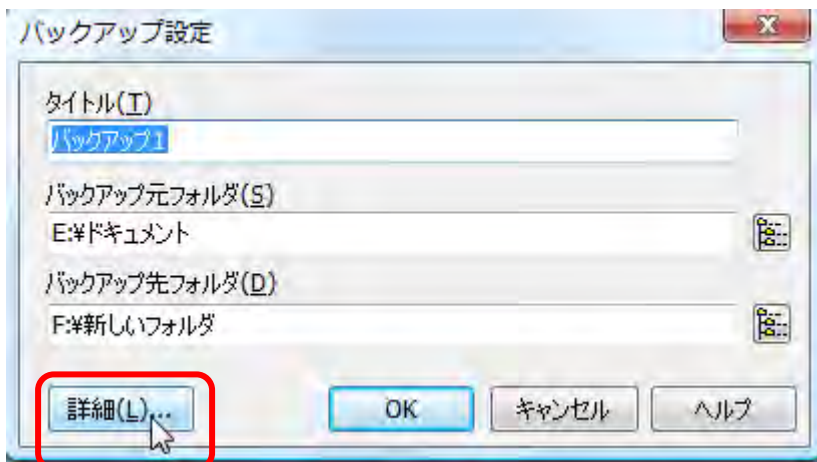
10. [バックアップ先フォルダ]の横のアイコンをクリックして、フォルダ一覧を表示し、バックアップを取りたいフォルダを指定します。



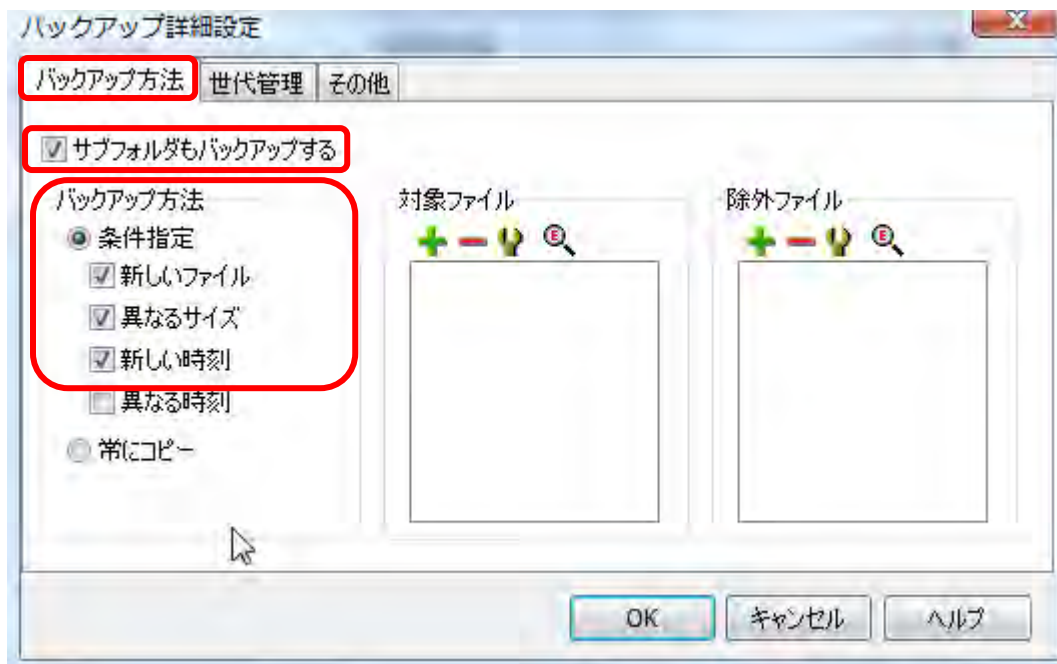
11. 保存したいフォルダをクリックし、[フォルダ]に指定したフォルダ名が表示されていることを確認します。新しいフォルダを指定する時は、[新しいフォルダの作成]ボタンを押して、新しいフォルダを作成し、そこをクリックします。**保存場所は元のドライブとは別のドライブを指定してください。そうでないとドライブが壊れた時、せっかくバックアップしたデータもなくなってしまうからです。(但し、本当は同じドライブでも見かけ上別の物になっていることがあるので注意してください)一番確実なのは外付けのハードディスクに保存することです。**指定が終わったら[OK]ボタンを押します



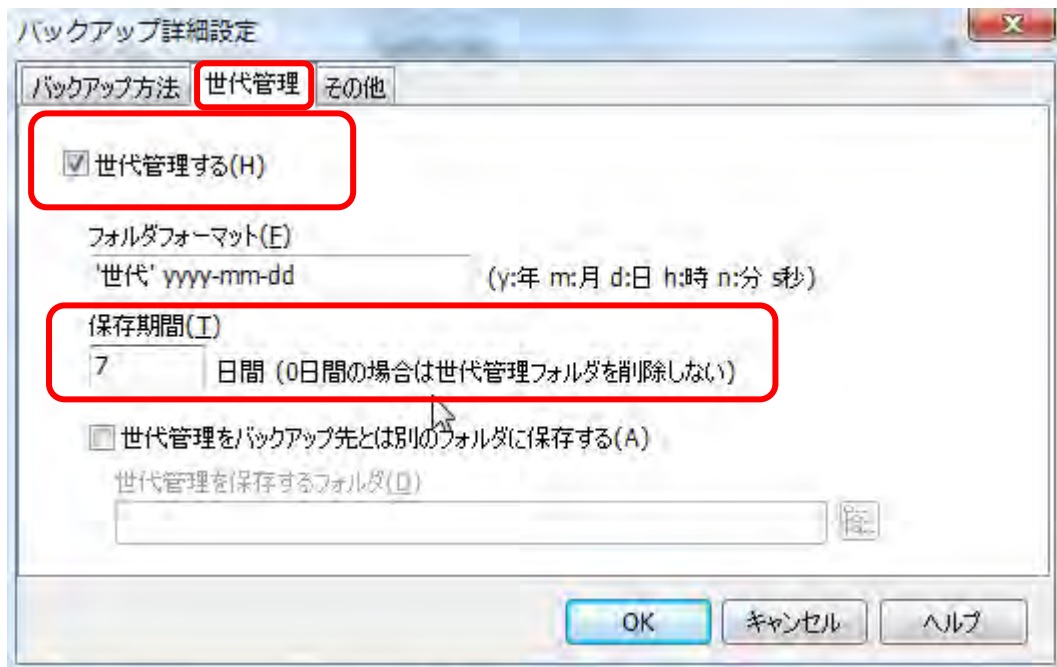
12. [詳細]ボタンを押します。



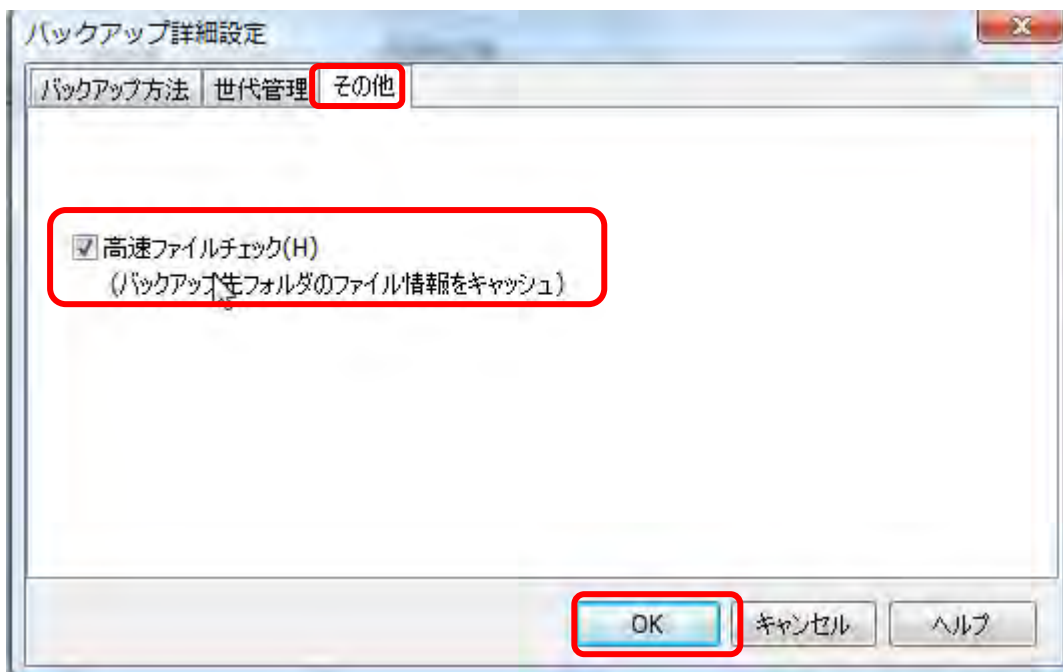
13. [バックアップ方法]タブを開き、[サブフォルダもバックアップする]にチェックを入れます。また、[バックアップ方法]では、[条件指定]を選択し、[新しいファイル][異なるサイズ][新しい時刻]にチェックを入れます。これで新しく作成したファイル、変更のあったファイルのみバックアップすることになり、バックアップ時間が短縮されます。



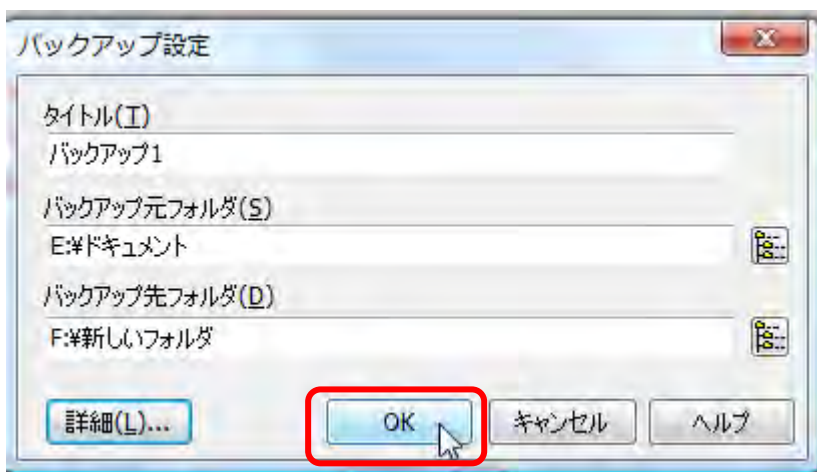
14. [世代管理]タブを開き、[世代管理する] にチェックを入れます。これを行うことで別名で保存するつもりで、上書き保存をした場合も元のファイルを元に戻すことができます。但し、余り長期間保存するとバックアップ先の容量を浪費することになるので、適当な保存期間(私の推奨は 7 日間くらい)にして置いた方が無難です。



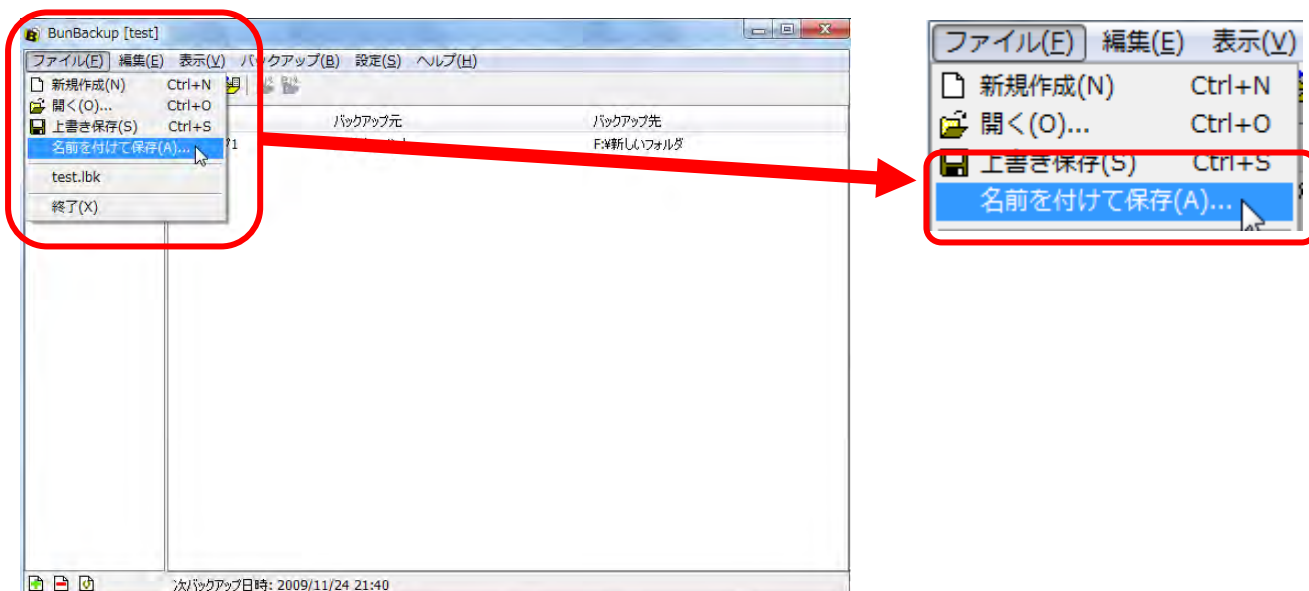
15. [その他]タブを開き、[高速ファイルチェック]にチェックを入れます。但し、このチェックを入れた時は直接バックアップ先のフォルダを操作しないでください。バックアップがうまくされない可能性があります。大量のファイルをバックアップする必要がある時以外はチェックを入れなくても大丈夫です。設定が終わったら[OK]ボタンを押して閉じてください



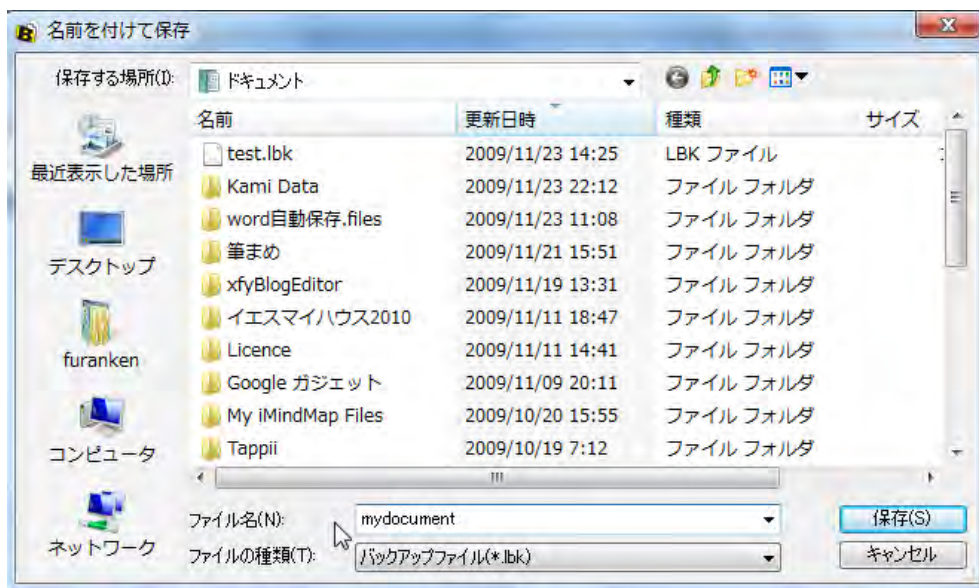
16. [OK]ボタンを押してダイアログを閉じます。



17. [ファイル]メニューを開き[名前を付けて保存]をクリックします。



18. [ファイル名]の所に適当な名前を入れて[保存]ボタンを押します。これでこれまで行ってきた設定が保存されます。



これで設定は終わりです。後は自動的にバックアップを取ってくれます。